

川越市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査概要

1 調査の目的

この調査は、川越市の「子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎となる、「幼児教育・保育・地域の子育て支援」の「量の見込み」設定に必要な、「今後の利用希望」を把握するため、子どもの保護者を対象として「ニーズ調査」を実施するものです。

2 調査の内容

(1) 前提

平成25年夏に国から示される「基本指針」において、「利用希望などの把握」に関して、調査の実施の考え方や調査票のひな形が提示されることとなっており、市町村は、それらをふまえて具体的な実施内容を決定し、調査を実施します。

それまでの間は、市町村は国から順次示されている（案）段階のものを参考に検討を進めていきます。

（平成25年7月17日現在、基本指針は示されておられません。）

(2) 川越市の人口データ（平成25年7月1日現在）

未就学児数	19,071人	未就学児のいる世帯数	14,512世帯
小学生数	18,324人	小学生のいる世帯数	14,275世帯

(3) 調査の内容

ア 調査の種類（別紙の調査票案をベースに作成）

- ・就学前児童調査 40設問程度
 - ・小学校児童調査 40設問程度
- ※各調査には、市の独自性も勘案していく。

イ 調査設計

- ・調査地域 川越市全域
- ※対象世帯を中学校区毎に区分したうえで無作為抽出をします。

ウ 標本数

- ・就学前児童調査 2,000サンプル
- ・小学生児童調査 1,500サンプル

エ 実査方法

- ・就学前児童調査 郵送配布、郵送回収
- ・小学生児童調査 郵送配布、郵送回収

3 スケジュール

調査票の配布	平成25年 9月
調査票の回収・集計	平成25年10月
調査票のとりまとめ	平成25年12月

4 集計・分析

回収する調査票は集計処理（単純集計、各項目のクロス集計）し、国の基本指針に基づいて新計画策定の基礎として必要な分析を行います。

(参考データ)

平成20年度に実施した次世代育成支援対策行動計画（後期計画）策定にあたって実施したニーズ調査について

調査対象 就学前児童のいる世帯、小学生児童のいる世帯、中学生
対象者数 2,940人
抽出方法 川越市住民基本台帳より該当する年齢層から無作為抽出
調査方法 郵送調査法
調査時期 平成20年12月

アンケート調査の回収結果

	就学前児童の いる世帯	小学生児童の いる世帯	中学生	計
サンプル数	1,440	1,380	120	2,940
有効回収数	869	833	77	1,779
有効回収率 (%)	60.3	60.4	64.2	60.5